

令和 6 年度

決 算 報 告 書

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人大幸会

令和 6 年度の主な事業報告

社会福祉法人大幸会

社会福祉事業

1. 基本理念

ご利用者様の利用ニーズに合った運営を第一とし、快適な生活環境の維持向上、介護技術の向上に努め、地域における老人福祉の拠点としての役割を果たすよう努めております。

ご利用者様一人ひとりが、主体性をもった個人として尊重され、地域社会の中でご家族や近隣の皆様と積極的な交流を図りながら、生き生きとした生活が送れることを目指します。

家庭的な雰囲気の中で安全で且つ健康が守れるよう、彩幸の杜のポリシー「三つの幸せ」の実現のため次のとおり定めております。

(1) 人と人が出会う幸せ

いくつになっても、出会いは人の心を弾ませます。彩幸の杜は、皆様に開かれたスペースで、入居者同士はもちろん、地域の方々との出会いをお手伝いします。

(2) 人が人として尊ばれる幸せ

お一人お一人、個人の尊厳を何よりも大切にします。さまざまな暮らしのお手伝いをしながら、皆様に自立した個人として、誇りをもって毎日を過ごす幸せを満喫していただきます。

(3) 心と心が通う幸せ

集い合うすべての人と、心と心を通わせる幸せ。仲間たち、友人たちはもちろん、スタッフも例外ではありません。スタッフは単に「お世話する立場」ではありません。人と人の親切な関係を大切にします。

2. 法人の概要

主たる事務所の所在地	さいたま市岩槻区増長 378 番地 1
代表者氏名	理事長 西村 直久
法人認可年月日	平成 20 年 10 月 10 日
設立登記年月日	平成 20 年 10 月 15 日
法人認可番号	指令保福福第 2099 号

3. 法人の事業

第一種社会福祉事業	介護福祉施設	特別養護老人ホーム彩幸の杜
第二種社会福祉事業	短期入所生活介護	〃
	介護予防短期入所生活介護	〃
	通所介護	デイサービスセンター彩幸の杜
	介護予防通所介護	〃
公益を目的とする事業	居宅介護支援事業	ケアプランセンター彩幸の杜

4. 職種別職員数

令和 7 年 3 月 31 日現在

	施設長	生活相談員	介護職員	看護職員	管理栄養士	門員 機能訓練専	門員 介護支援専	医師	技術職員等	計
常勤職員	1	4	57	7(2)	1	(2)	7		3	80(4)
非常勤職員			12	3(3)		(3)		1	9	25(6)
計	1	4	69	10(5)	1	(5)	7	1	12	105(10)

* () は兼務の人数であります。

○資格等の取得状況

社会福祉主事	3 名	介護福祉士	57 名	介護支援専門員	7 名
看護師	6 名	准看護師	4 名	管理栄養士	1 名

5. 年間利用者数

介護福祉施設	105 名(年度末入所者数)
短期入所生活介護	3,338 名(年間延人数)
通所介護	7,655 名(年間延人数)
居宅介護	2,436 名(年間延人数)

6. 年間行事実施内容

内容	時期
お誕生日会	毎月
運動会(ユニット毎)	5 月
丑の日・七夕	7 月
花火大会	8 月
敬老の日お祝い	9 月
運動会メニュー(食事)	10 月
ハロウィン	11 月
冬至、クリスマス	12 月
お正月祝膳	1 月
節分	2 月
雛祭り	3 月

7. 外部研修実績

研修名	主催	出席者
介護事故や虐待防止対策とケアマネの関わり	さいたま市介護支援専門員協会	介護支援専門員
介護ロボット ICT 機器展示会	埼玉県社会福祉協議会	介護職
現場のケア力が高まる介護記録の書き方研修会	埼玉県社会福祉協議会	介護職
ディサービス入浴介助研修会	埼玉県社会福祉協議会	介護職

8. 内部研修実績

研修内容	講師	対象者
みんなで NO ハラスメント	ハラスメント委員会	介護職
パワハラに関する職員の意識や実態の把握	ハラスメント委員会	職員
スピーチロック動画研修	身体拘束虐待防止委員	介護職
スピーチロック事例検討	身体拘束虐待防止委員	介護職
虐待防止事例演習	身体拘束虐待防止委員	介護職
嘔吐物の処理方法について	感染対策委員会	介護職
感染時のゾーニング物品の準備	感染対策委員会	職員
ストレス対処力研修	ハラスメント委員会	介護職
どうしてこのような外傷ができたのか考察する	事故防止委員会	介護職
施設内における事事故事例検討 入浴事事故事例 食事介助時事例	事故防止委員会	介護職
ポジショニング研修	排泄褥瘡予防委員	介護職
泡使用の陰部洗浄の変化と観察	排泄褥瘡予防委員	介護職
看取り研修(事例研修)	看取り委員会	職員
看取り研修(カンファの在り方)	看取り委員会	職員
嚥下食について	栄養委員会	介護職

9. 災害訓練・健康管理・衛生管理等実施内容

実施日	内容	場所	対象者
毎月 1 回	腸内検査	外部委託	介護職・看護師
7 月	定期健康診断	外部委託	職員
2 月	夜勤従事者健康診断	外部委託	夜勤従事職員
6 月・12 月	害虫駆除	厨房	
9 月・3 月	避難訓練	特別養護老人ホーム 彩幸の杜	職員・入所者

10. 次年度の課題と目標

(1) 本年度の取組むべき重点課題

- ①利用者中心のケアの推進
- ②職員の資質向上と働きやすい環境づくり
- ③地域連携の推進
- ④財政の安定化

(2) 運営目標

社会福祉法人 大幸会においては、下記目標を実現すべく事業を展開していきます。

- ① 介護保険法施行下において、利用者様及びご家族等から選ばれる施設作りを目指します。
利用者様及び家族等の地域特性やニーズ等を十分把握し、利用者様の獲得に努め、効率的運営を行っていきます。
- ② 全職員が一丸となって事業に万進できるよう職員の育成に努めます。
職員の資質により提供サービスに格差が生じないよう各種マニュアルを随時見直すとともに、職員の資質向上を図っていきます。
- ③ 「個人情報保護に関する法律」に鑑み、利用様の個人情報保護を推し進めていきます。「個人情報保護基本法」に鑑み、利用様の個人情報保護を更に推し進めていくとともに、情報開示についても更に推し進めていきます。
- ④ 医療ニーズへの対応を検討し、速やかな受入体制の整備を進めると共に、入居者様に「最後まで安心して生活できる場」としての社会的使命を果たすべく、ターミナルケア体制の構築を推し進めていきます。

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、定款第28条（2）に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。

法人単位貸借対照表
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	181,464,098	171,328,718	10,135,380	流動負債	93,214,513	102,630,461	△ 9,415,948
現金預金	54,709,770	50,027,302	4,682,468	短期運営資金借入金	9,200,000	12,000,000	△ 2,800,000
事業未収金	125,024,708	119,818,272	5,206,436	事業未払金	10,356,152	11,310,695	△ 954,543
立替金	338,320	54,251	284,069	1年以内返済予定設備資金借入金	38,484,000	38,984,000	△ 500,000
前払費用	1,391,300	1,428,893	△ 37,593	1年以内返済予定リース債務	6,963,000	4,462,920	2,500,080
				未払費用	4,761,246	12,041,733	△ 7,280,487
				預り金	0	0	0
				職員預り金	1,800,115	1,747,780	52,335
				賞与引当金	21,650,000	22,083,333	△ 433,333
固定資産	783,198,700	822,696,340	△ 39,497,640	固定負債	128,783,456	150,800,821	△ 22,017,365
基本財産	635,744,725	690,784,140	△ 55,039,415	設備資金借入金	64,263,000	102,747,000	△ 38,484,000
土地	54,733,150	54,733,150	0	リース債務	29,289,920	14,876,400	14,413,520
建物	1,385,898,907	1,385,898,907	0	退職給付引当金	35,230,536	33,177,421	2,053,115
減価償却累計額	△ 804,887,332	△ 749,847,917	△ 55,039,415	負債の部合計	221,997,969	253,431,282	△ 31,433,313
その他の固定資産	147,453,975	131,912,200	16,673,055	純資産の部			
土地	36,852,894	36,852,894	0	基本金	164,733,150	164,733,150	0
構築物	54,400,565	54,400,565	0	第1号基本金	54,733,150	54,733,150	0
機械及び装置	1,737,900	1,737,900	0	第3号基本金	110,000,000	110,000,000	0
車輛運搬具	1,354,000	1,354,000	0	国庫補助金等特別積立金	261,044,908	272,998,184	△ 11,953,276
器具及び備品	125,985,728	121,103,345	4,882,383	その他の積立金			
減価償却累計額	△ 138,596,114	△ 128,678,938	△ 9,917,176	次期繰越活動増減差額	316,886,771	302,862,442	14,024,329
有形リース資産	26,960,120	19,339,320	7,620,800	(うち当期活動増減差額)	14,024,329	△ 15,692,601	29,716,930
権利	0	141,360	△ 141,360				
ソフトウェア	248,784	378,584	△ 129,800				
無形リース資産	9,292,800	0	9,292,800				
退職共済預け金	27,449,200	25,258,200	2,191,000				
長期前払費用	1,743,128	0	1,743,128				
その他の固定資産	24,970	24,970	0	純資産の部合計	742,664,829	740,593,776	2,071,053
資産の部合計	964,662,798	994,025,058	△ 29,362,260	負債及び純資産の部合計	964,662,798	994,025,058	△ 29,362,260

法人単位事業活動計算書
(自) 令和 6年 4月 1日 (至) 令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	752,610,680	706,101,348	46,509,332
	サービス活動収益計 (1)	752,610,680	706,101,348	46,509,332
	費用			
	人件費	487,551,776	483,090,906	4,460,870
	事業費	130,432,372	118,764,139	11,668,233
	事務費	63,928,915	68,152,686	△ 4,223,771
	減価償却費	72,430,551	70,870,902	1,559,649
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 14,553,276	△ 14,588,958	35,682
	サービス活動費用計 (2)	739,790,338	726,289,675	13,500,663
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		12,820,342	△ 20,188,327	33,008,669
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	9,322	430	8,892
	その他のサービス活動外収益	1,770,000	3,385,026	△ 1,615,026
	サービス活動外収益計 (4)	1,779,322	3,385,456	△ 1,606,134
	費用			
	支払利息	575,335	514,730	△ 484,637
サービス活動外費用計 (5)		575,335	514,730	△ 484,637
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		1,203,987	2,870,726	△ 1,666,739
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		14,024,329	△ 17,317,601	31,341,930
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益		1,625,000	△ 1,625,000
	特別収益計 (8)		1,625,000	△ 1,625,000
	費用			
	国庫補助金等特別積立金積立額			
特別費用計 (9)				
特別増減差額 (10) = (8) - (9)			1,625,000	△ 1,625,000
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		14,024,329	△ 15,692,601	29,716,930
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	302,862,442	318,555,043	△ 1,913,741
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	316,886,771	302,862,442	14,024,329
	基本金取崩額 (14)			
	その他の積立金取崩額 (15)			
	その他の積立金積立額 (16)			
次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		316,886,771	302,862,442	14,024,329

第一号第一様式

法人単位資金収支計算書
(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日

(単位:円)

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	743,610,000	747,407,000	△ 3,797,000	
		受取利息配当金収入 その他の収入			0 0	
		事業活動収入計(1)	743,610,000	747,407,000	△ 3,797,000	
	支出	人件費支出	486,900,000	489,395,000	△ 2,495,000	
		事業費支出	120,000,000	127,252,000	△ 7,252,000	
		事務費支出	72,000,000	62,439,000	9,561,000	
		支払利息支出 その他の支出	451,000	571,000	△ 120,000	
		事業活動支出計(2)	679,351,000	679,657,000	△ 306,000	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	64,259,000	67,750,000	△ 3,491,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入		2,600,000	△ 2,600,000	
		設備資金借入金収入			0	
		施設整備等収入計(4)	0	2,600,000	△ 2,600,000	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	38,484,000	38,484,000	0	
		固定資産取得支出 ファイナンス・リース債務の返済支出	39,783,000	17,770,000	22,013,000	
		施設整備等支出計(5)	78,267,000	56,254,000	22,013,000	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 78,267,000	△ 53,654,000	△ 24,613,000	
その他の活動による	収入	短期借入金収入	50,000,000	46,000,000	4,000,000	
		その他の活動による収入	84,000	1,780,000	△ 1,696,000	
		その他の活動収入計(7)	50,084,000	47,780,000	2,304,000	
	支出	短期借入金返済	48,000,000	44,800,000	3,200,000	

収	その他の活動支出計(8)	48,000,000	44,800,000	3,200,000	
支	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,084,000	2,980,000	△ 896,000	
予備費支出(10)			—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 11,924,000	17,076,000	△ 29,000,000	
前期末支払資金残高(12)		37,609,000	37,609,000	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		25,685,000	54,685,000	△ 5,924,257	